

## 日曜日礼拝順序

憩いの場

2019年10月6日 午前11時 南部チャペル

“時にかなった御業”

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讚美	賛美歌164番	“こひつじをば ほめたたうる”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
	創世記12章1-5節	
讚美	賛美歌2篇184番	“神はひとり子を”
説教	“祝福の基”	Scroggins 由紀牧師
讚美	賛美歌271番(下)	“いさおなき我を”
献金		下竹祐三郎兄
賛美歌	205(1-2節)	
聖餐式		Scroggins 由紀牧師
賛美歌	205(3-4節)	
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時	礼拝後	南部チャペル
光の会	午前9時45分	

“ところが、給仕役の長は、ヨセフを思い出さず、忘れてしまった。(創世記40章23節)

上記の箇所は、先週のカレン語部10周年記念礼拝で読まれた箇所ですが、創世記のヨセフの物語を全部読まないと、なぜここが重要であるか理解しにくいかもしれません。ヨセフの物語は、神の導きと恵みに満ちていますが、彼や彼の周りにはいる人たちの憎しみ、思惑や過ちをはるかに越えた神のご臨在を見ることが出来ます。そして現代の私たちにとっても神とはどういう方なのかを知る学びとなると思います。

パロの給仕役の長は、罪を犯したため獄に入れられて、同じく獄中にいたヨセフによって夢の解き明かしをしてもらい、自分の命が長らえたのですが、それにもかかわらず、ヨセフを思い出さず、忘れてしまいました。ヨセフは濡れ衣を着せられていたのですから、本来ならば獄にいる理由はなかったのです。それから2年後、今度はパロが夢を見た時に、給仕役の長は、初めて、ヨセフがしてくれたことを思い出しました。そのことをパロは知り、ヨセフを呼び出して、今度はパロの夢の解き明かしを任せました。パロはヨセフに神の霊が働かれているのを見て、ヨセフはエジプト全国のかさとなったのです。(41章41節)

ヨセフは獄中で給仕役の長を助けたにもかかわらず、彼は恩義を忘れてしまったので、さらに2年間、獄中につながれていたのです。ヨセフの心境は大変なものだったでしょう。しかし、この給仕役の長は、パロが夢を見たときに、ヨセフのことを思い出し、自分の過ちに気が付きました。そして、ヨセフはおもいもよらず、エジプトのかさになったのです。神のなさる御業は、いつも時にかなって美しい、と伝道の書にはありますが、まさしくその通りです。神のなさる御業は、人間の思いをはるかに越えて、絶妙なタイミングで神を信じるその民になされます。すばらしい神の御業に心から感謝しましょう。(Scroggins 由紀)

## 記事:消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹寛子姉、Chieko Dano 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。また新しく発足されました光の会に神の祝福がありますようにお祈りください。

## お知らせ

—毎週日曜日、午前9時45分より、南部チャペルにて、“光の会”と題して朝のさわやかな光の中で、対話と祈りをもって気軽に集う会を設けております。キリスト教に興味がある方、教会をしばらく離れている方、祈りを必要とされている方、どうぞご参加ください。

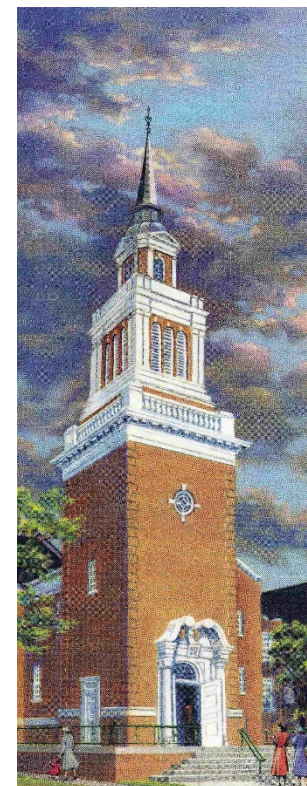
—10月6日から11月24日の間、Care for Real（コミュニティの貧困層を援助する団体）に毎年、感謝祭の季節に届けられる、缶詰や乾燥食品の寄付を募っております。寄付の食品をいれる箱は、Welcome Center に用意されます。どうぞご協力ください。

今週の讚美：Oceans

<https://www.youtube.com/watch?v=PfpEefKiG2I>

---

発行：2019年10月2日ノースショアバプテスト教会日本語部  
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)  
電話：773-728-4200



# 週報

第3740号  
2019年10月6日

ノースショア バプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)